

令和 2年 9月 18日

株式会社 ZERO-1 Holdings  
代表取締役 八代 和士 殿



首都圏青年ユニオン連合会  
執行委員長

### 組合員に対して悪質な嫌がらせについて（ご連絡）

標題の件につきまして、下記の通りご連絡いたします。

#### 記

貴社の石井氏が、当組合員に対し、飲酒を強要し、ラブホテルに宿泊することを求め執拗に性交渉を迫ったハラスメント事案に関しては、証拠も揃っておりますので、当組合は、刑事告訴も含め、関係諸機関とともに事案処理に当たって参りますことを既にお伝えしております。

本件については、現に、当組合員は代表の八代氏と石井氏の悪質なセクハラ、強姦未遂によって、適応障害の診断を受けております。しかし、貴社の八代氏はこの事実を認めておきながら（当組合にて組合員から預かった録音データを保存しております。）、松戸警察署に名誉棄損等で相談に行き、組合員を引きずりだそうとしています。しかし、いうまでもなく組合員は当組合に相談をしたのみであり、組合員について名誉毀損等を構成する具体的な事実がないことは明らかです。この余りに卑劣で不誠実な姿勢に組合員はさらに病状を悪化させております。

当組合が掲載した記事であるにもかかわらず、なぜ、当組合ではなく、か弱い当組合員を攻撃するのか、当組合には全く理解ができません。今回の貴殿らの対応も含め、当組合としては代表の八代氏と石井氏の就業時の悪質性を徹底的に追及して参りますので、ご承知おきください。今後は、卑劣な手を使わず、法令に則り、正々堂々と客観的証拠を付けて、当組合に対していかなる法的措置をもお取り下さい。

当組合には、八代氏が、「いっしょ（石井氏）と寝れば1000万円あげるし仕事もできる」という発言を繰り返し、石井氏もこれに笑いながら同調し続け、さらに、八代氏は、今の彼氏と別れて石井氏と付き合えだの寝ろだの会う度に言ってきた記録が全て残っております。

貴社が当組合を労働組合と考えていないのであれば、代理人弁護士にも事実をしっかりとお伝えした上で、当組合に対して刑事告訴する依頼をされることを強くお勧めいたします。

最後に、当組合は労働組合として組合員の権利を保護すべく、貴社におかれましては、誠実に団体交渉に応じていただきますようお願いいたします。

以上